

第3章 調査結果〔まちづくり〕

1. 調査結果〔まちづくり〕

(1) 調査項目

本市では「伊勢原市第5次総合計画」に基づくまちづくりを計画的に進めるために、平成25年度から平成29年度までの5年間について、「前期基本計画」を定めて、37本の施策を重点的に行っており、それぞれ満足度および重要度を聞いた。

また、それぞれのまちづくりを進めるために、意見・要望を自由意見として聞いた。

[施策本数]

1 暮らし力	12本	4 都市力	8本
2 安心力	6本	5 自治力	5本
3 活力	6本		

(2) 集計方法

①施策展開に対する現状の評価と今後の重要度

現状の満足度及び今後の重要度について、単純集計に加え、回答者の選択肢の「満足である」と「やや満足である」を合わせた「満足」と、「あまり満足でない」と「満足でない」を合わせた「不満」の集計を行った。(重要度についてもこれに準ずる。)

なお、百分比は回収数を100%としているため、項目ごとに100%にならない場合がある。

②評価点

現状の満足度及び今後の重要度をそれぞれ4段階評価で聞いた。

また、「満足度」、「重要度」を下表の数値評価に置き換え、加重平均にて評価値を算出した。

得点が高いほど「満足度」では満足が、「重要度」では重要と考えている指標となる。

18ページから23ページは分野ごとに分野別平均点を出し、さらに項目ごとに上段に回答者比率を、下段に評価得点の平均値を記載している。

また、市域7地区別及び年齢別のクロス集計を行った。

<満足度>

満足度	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない
得点	2点	1点	-1点	-2点

<重要度>

今後の重要度	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
得点	2点	1点	-1点	-2点

(3) 施策展開とこれまでの主な取組一覧

【暮らし力】

施策 01 自ら取り組む健康づくりの推進
<p>市内の医療機関などと連携し、スポーツを通じた体力づくりや、食育などによる市民の自主的な健康づくりを支援しています。</p> <p>また、健康診査や各種検診を充実するなど、疾病の予防や早期発見・治療に向けた取組を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」への参加 ・市の史跡、名所などを巡る「伊勢原市ウォーキングガイド」の作成 など
施策 02 安心できる地域医療体制の充実
<p>より質の高い医療を安定的に提供できる医療施設の確保に向けた支援を行うとともに、軽傷から重傷な患者に至るまでの安定した救急医療環境を確保するための支援を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療の中核を担う伊勢原協同病院の移転新築に対する財政支援 ・安定した救急医療環境を確保するための財政支援 など
施策 03 多様な連携による地域福祉の推進
<p>地域住民や各種団体などと連携し、高齢者や障害者などを地域で支える福祉活動に取り組むしくみづくりを進めています。</p> <p>また、市民団体と協働して講座などを開催するなど、地域福祉の担い手となる人材の育成に取り組んでいます。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人宅を訪問する事業者との地域見守りに関する協定の締結 ・「成年後見」の担い手である市民後見人養成講座の開催 など
施策 04 高齢者の地域生活支援の充実
<p>高齢者の就業や社会参加活動の機会を整え、高齢者が地域で活躍できる環境づくりを進めています。</p> <p>また、介護予防の普及啓発に努めるとともに、地域で高齢者を支える地域包括ケア体制の構築を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター運営への支援 ・高齢者の介護予防のための教室やミニデイサロンの実施 など
施策 05 障害者の地域生活支援の充実
<p>障害者への支援を総合的に行う相談支援体制の強化を図るとともに、障害者の就労支援など、社会参加に関する支援を行っています。</p> <p>また、家族介護を支援するため、障害児者の日中一時預かりなどの環境整備を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の日常生活等の相談を受ける相談支援事業所の開設 ・障害者の日中の一時的な預かり先となる日中一時支援事業の拡充 など
施策 06 子育て家庭への支援の充実
<p>子育てに関する相談や交流、情報交換ができる場を提供するなど、地域で子育て家庭を支え合うしくみづくりを進めています。</p> <p>また、新生児や乳児のいる家庭への個別訪問や、医療費などの助成により、子育てしやすい環境づくりを進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の子育て家庭を支援する子育て支援センター等の運営 ・小児医療費助成制度の対象年齢の拡大 など

施策 07 多様な働き方が選択できる保育の充実

子育て家庭の多様なニーズに応じた保育サービスの提供と、放課後等に小学生を預かる「児童コミュニティクラブ」の安定した運営の確保に取り組むとともに、質の高い保育・教育サービスの提供に努めるなど、子ども・子育て支援新制度を進めています。

■これまでの主な取組

- ・児童コミュニティクラブの対象学年の拡大
- ・子ども子育て関連3法に基づく「子ども・子育て支援新制度」の導入 など

施策 08 次代を担う子ども・若者の育成支援の推進

「子ども・若者育成支援指針」を策定し、子ども・若者の育成支援を総合的に進めるとともに、子どもたちが放課後の時間に安全に過ごすことができる場を地域の中に確保する「放課後子ども教室」や、子ども・若者の悩み相談、非行防止活動などに取り組んでいます。

■これまでの主な取組

- ・子どもの安全な遊び場等を確保する放課後子ども教室の新規開設
- ・県央地域若者サポートステーションと連携した相談事業の実施 など

施策 09 きめ細やかな教育の推進

児童生徒の学習や生活支援の充実のため、本市の豊かな自然や伝統文化の活用など、特色ある教育を地域と協力しながら進めています。

また、小学校への少人数学級や教科担当制の導入、スクールカウンセラーの全校配置や教育相談の充実など、きめ細やかな教育に取り組んでいます。

■これまでの主な取組

- ・英語教育の充実やICT機器の利活用などのモデル事業の実施
- ・子どもや保護者の問題に対応する「地域家庭支援チーム」の設置 など

施策 10 安全で快適な教育環境の整備

小中学校校舎の屋上防水や外壁の修繕を計画的に実施し、学校施設の安全性の確保に努めています。

また、トイレなどの改修や、普通教室への扇風機設置など、快適な学習環境への改善に取り組んでいます。

■これまでの主な取組

- ・小中学校校舎の屋上防水・外壁修繕工事の実施
- ・小中学校トイレの全面リニューアル・洋式化改修工事等の実施 など

施策 11 学習成果を生かせる生涯学習の推進

生涯学習の活動情報などを積極的に提供し、幅広い世代の人が参加できる機会を充実するとともに、各種団体などと連携し、学習の成果を生かすことができる仕組みづくりに取り組んでいます。

また、スポーツ環境の整備など、生涯スポーツの振興に取り組んでいます。

■これまでの主な取組

- ・大学との連携による「大学開放講座」の開催
- ・市民との協働による「いせはら市民大学・楽習講座」の開催
- ・県立伊勢原射撃場を活用した「ビームライフル射撃体験教室」の開催 など

施策 12 歴史・文化遺産の継承

歴史的に貴重な建造物の修理への支援や文化財調査・保存など、豊富な文化財等を次代に伝え残していく取組を進めるとともに、文化財の魅力をまちづくりに活用し、地域全体で文化・歴史遺産を継承していく仕組みづくりに努めています。

■これまでの主な取組

- ・日向薬師宝城坊保存修理事業への支援
- ・いせはら歴史解説アドバイザーを養成する講座の開催

【安心力】

施策 13 みんなで取り組む地域防災力の強化
<p>地域における防災の担い手の育成や正しい防災知識の普及啓発など、地域防災力の強化に取り組んでいます。</p> <p>また、災害時における高齢者や障害者などの要援護者に対する支援体制の整備を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合防災ガイドブックの発行 ・広域避難場所を会場とした総合防災訓練の実施 など
施策 14 いざという時の危機対応力の強化
<p>災害時などの危機事態に行政機能を早期に復旧できる体制づくりを進めるとともに、国や県、事業者、大学などと連携して災害対策の強化に取り組んでいます。</p> <p>また、災害等の情報を的確に提供できる情報伝達体制を整え、災害時の応急対策に必要な設備・資機材の整備などを進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害情報伝達手段の多重化（Lアラート、FMラジオ、フェイスブック等） ・公園の防災機能強化（非常用便所やかまどベンチなど） など
施策 15 被害を最小限に抑える減災対策の推進
<p>公共施設の地震対策、木造住宅の耐震化、浸水被害の軽減対策に取り組むとともに、風水害・土砂災害発生時に地域住民が迅速に避難できる体制を整備するなど、災害による被害が最小限となる減災対策を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道における地震・浸水対策工事の実施 ・土砂災害を想定した避難訓練の実施 など
施策 16 地域とともに取り組む防犯対策の推進
<p>子どもの見守り活動や夜間パトロールなど、地域の自主的な防犯活動を支援するとともに、防犯灯の高照度化や防犯カメラの設置など、犯罪の起きにくい環境を整備し、市民、地域、行政が一体となった防犯対策を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前エリア等への防犯カメラの設置 ・市内にある防犯灯の新設やLED化等 など
施策 17 迅速で適切な消防・救急体制の充実
<p>高機能消防指令センターの機能更新や消防救急無線のデジタル化などに取り組むとともに、消火活動に不可欠な消火栓などの消防水利の計画的な整備を行うなど、消防・救急体制の充実・強化に取り組んでいます。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高機能消防指令センター更新整備の実施 ・消防救急無線のデジタル化整備工事の実施 ・消火栓などの消防水利の増設 など
施策 18 互いに尊重し合うまちづくりの推進
<p>男女共同参画社会の実現に取り組むとともに、虐待やDVの防止と被害者への支援を充実するなど、すべての人が尊重される地域社会づくりを進めています。</p> <p>また、平和に対する意識の普及や啓発活動の充実に取り組んでいます。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画フォーラム及び男女共同参画講座の開催 ・平和の尊さを未来へ語り継ぐ「平和のつどい」の開催 など

【活力】

施策 19 地域を支える商業・工業の振興
<p>各種産業の将来像を示す産業ビジョンを策定するとともに、企業誘致にむけた訪問活動や起業・創業への支援、さがみロボット産業特区を活用した取組など、地域産業の活性化に取り組んでいます。</p> <p>また、商店街の魅力向上や空き店舗対策など、商業の活性化を促しています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護ロボットを体験するフェアなどのロボット関連事業の実施 ・空き店舗を活用したコミュニティカフェ出店の支援 など
施策 20 地域とつながる都市農業・森林づくりの推進
<p>農業の新たな担い手の確保や農地の集約化、用水路等の農業基盤施設の整備、鳥獣被害対策など、農業経営の安定化を促すとともに、農畜産物のブランド化や6次産業化など、農業の活性化に取り組んでいます。</p> <p>また、森林・水源管理道などの林業基盤施設の整備を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就農初期段階の青年就農者への給付金の支給 ・有害鳥獣を対象とした食肉加工施設設置への支援 など
施策 21 伊勢原ならではの観光魅力づくり
<p>大山・日向を中心とした歴史・文化・自然などの地域資源を活用するとともに、市民や事業者などとの協働により、魅力ある観光地づくりを進めています。</p> <p>また、大山街道や歴史的に関わりのある地域との連携を図り、広域観光の拡大を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山インフォメーションセンター（情報発信拠点）の新設 ・厚木・伊勢原・秦野にまたがる広域ハイキングルートの設定 など
施策 22 いせはらシティセールスの推進
<p>本市の豊富な地域資源を市内外に効果的にアピールするため、シティプロモーション推進計画を策定するとともに、公式イメージキャラクターの活用や積極的な情報発信などにより、本市のイメージや知名度の向上を図り、地域の活性化を促しています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市公式イメージキャラクター「クルリン」の活用 ・原動機付自転車を対象とするご当地ナンバープレートの作成と配布 など
施策 23 地域特性を生かした新たな産業基盤の創出
<p>広域幹線道路整備による交通のアクセス性などの地域の優位性を生かし、都市計画道路横浜伊勢原線沿道地区に新たな産業用地を創出するとともに、企業誘致に取り組んでいます。</p> <p>また、新東名高速道路や国道246号バイパスの伊勢原北インターチェンジ周辺地区における新たな交流拠点の形成を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな産業用地である横浜伊勢原線沿道地区の市街化区域への編入 ・伊勢原北インターチェンジ周辺における埋蔵文化財調査の実施 など
施策 24 交流がひろがる拠点の形成
<p>伊勢原駅北口周辺地区は、市の玄関口としてふさわしい賑わいと活力ある交流拠点の形成を目指し、関係権利者と整備に向けた検討を進めるとともに、喫緊の課題となっている交通環境の改善を図るため、都市計画道路伊勢原駅前線の整備を段階的に進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路伊勢原駅前線用地先行取得の実施 ・伊勢原駅北口周辺地区整備に向けた地元説明会及び勉強会の開催 など

【都市力】

施策 25 地域の個性あふれるまちづくりの推進
<p>市民が主体となって取り組む地域のまちづくり活動や景観まちづくり活動への支援を進めるとともに、景観計画・条例を施行し、地域の景観を生かしたまちの形成に取り組んでいます。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観に関するシンポジウムやワークショップの開催 ・良好な景観形成に向けた景観計画の策定や景観条例の制定 など
施策26 生活環境美化の推進
<p>環境美化に関するマナーや意識の啓発、パトロール実施などによりごみの散乱を防止し、清潔で快適な生活環境の維持に努めるとともに、公園や河川などの身近な公共施設の美化に市民と協働で取り組み、きれいで美しいまちづくりを進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポイ捨て・犬のふんの放置・路上喫煙の防止に関するパトロールの実施 ・公園の美化活動を進める公園愛護会への支援 など
施策 27 自然共生社会の構築
<p>生態系に配慮した水路の整備や合併処理浄化槽の普及を推進し、水源等として利用されている河川の環境保全を進めるとともに、教育機関や市民、事業者と連携し、環境教育や環境啓発イベントの実施など、環境保全活動の充実に取り組んでいます。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民環境団体との協働による環境啓発イベントの開催 ・生態系に配慮した自然石による護岸の整備 など
施策 28 低炭素・循環型社会の構築
<p>太陽光発電設備やみどりのカーテンの普及など、温室効果ガス削減の取組を進めています。また、ごみの減量化・資源化に取り組み、環境負荷の少ない社会の実現に向けた取組を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山第二駐車場への電気自動車用急速充電器の設置 ・携帯電話など使用済小型家電の分別回収の実施 など
施策 29 バリアフリー対策の推進
<p>誰もが安全で円滑に移動できるよう、歩道等の整備や歩行空間のバリアフリー化を進めるとともに、バス事業者と協調しながら、ノンステップバスの導入を促し、公共交通機関のバリアフリー化に取り組んでいます。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行者と自転車の円滑な移動を確保する歩道等の整備 ・ノンステップバス導入に係るバス事業者への支援 など
施策 30 移動しやすい交通対策の推進
<p>バス路線の維持拡充に取り組むとともに、鉄道事業者に対する運行内容等の改善の働きかけなど、公共交通対策に取り組んでいます。また、自転車の交通安全教育や交通マナーの啓発に取り組み、安全で移動しやすい交通環境づくりを進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛甲石田南口から東成瀬周辺地区を循環するバス路線の新設 ・交通安全教室の開催や自転車マナーアップキャンペーンの実施 など
施策 31 都市の機能を高める基盤施設整備の推進
<p>新東名高速道路や国道246号バイパスとそのアクセス道路の整備を促すとともに、都市計画道路などの地域の幹線道路の整備を進めています。また、公共下水道（污水）の普及に向けた整備を進めています。</p>
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路田中笠窪線整備事業の実施 ・公共下水道（污水）整備工事の実施 など

施策 32 公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進

公共施設の計画的な修繕や維持管理を行い、公共施設の長寿命化に努めるとともに、時代のニーズに対応した、公共施設の有効利用を進めるなど、効率的で機能的な施設管理に取り組んでいます。

■これまでの主な取組

- ・橋りょうの耐震化工事などの予防的修繕の実施
- ・公園遊具の更新や総合運動公園体育館天井改修工事の実施 など

【自治力】**施策 33 市民や様々な団体との市民協働の推進**

市民活動への参加を促し、市民や団体の活動が自主的・継続的に進められるよう、相談や育成、交流などの支援を実施するとともに、様々な団体や事業者などが市と協働関係を構築し行動する、市民協働のまちづくりを進めています。

■これまでの主な取組

- ・市民の自主的な市民活動を支援する市民活動サポートセンターの運営
- ・市民又は行政からの提案による協働事業の実施 など

施策34 多様なつながりで支える地域運営の推進

自治会活動等への支援や、地域住民の自主的な活動の場である地域のコミュニティセンターの管理運営を行い、住民のつながりや支え合いの意識を高めるとともに、地域コミュニティの活発化を促しています。

■これまでの主な取組

- ・自治会連合会ホームページの作成などの自治会運営への支援
- ・地域コミュニティセンターの管理・運営 など

施策35 市民に身近な市役所づくり

行政情報を市民にわかりやすく公開し、身近に感じられる透明性の高い市役所づくりを進めています。
また、情報通信技術を活用した行政サービスの拡大や情報発信の充実など、利用しやすく信頼性の高いシステムの構築を進めています。

■これまでの主な取組

- ・市ホームページのリニューアル
- ・「広報いせはら」の希望者への戸別配布の実施 など

施策 36 健全で安定した財政運営

市債残高の縮減や財政調整基金の確保など、財政基盤の強化に取り組むとともに、様々な環境の変化に柔軟に対応できる健全で安定した財政運営に努めています。
また、まちづくり市民ファンドの創設や広告事業の拡大など、新たな財源確保に向けた取組を進めています。

■これまでの主な取組

- ・市ホームページや公用自動車などへの企業有料広告の募集
- ・滞納処分により差押えられた財産のインターネット公売の実施 など

施策 37 市民に信頼される市政の推進

限られた財源や人員の配分を最適化し、事務事業の見直しなどを行うとともに、広域連携など、より効果的かつ効率的な行政運営を進めています。
また、職員の人材育成や部門横断的な事業展開など、機能的な執行体制の構築に取り組んでいます。

■これまでの主な取組

- ・他市町とのスポーツ施設等の相互利用の開始
- ・市役所1階における総合窓口「クルリン窓口」の開設 など

(4) 項目別調査結果集計表

問 この項目では、「伊勢原市第5次総合計画 前期基本計画」に定める37本の施策に関する現状の満足度や今後の重要度についてうかがいます。
 回答欄の左側にある施策の概要等をお読みいただき、あなたの実感やお考えに近いものを、それぞれ1つ選んで番号に○を付けてください。

各項目の評価点は、下式をもとに算出した。

$$\frac{(\text{「満足である」} \times 2 \text{点}) + (\text{「やや満足である」} \times 1 \text{点}) + (\text{「あまり満足でない」} \times (-1 \text{点})) + (\text{「満足でない」} \times (-2 \text{点}))}{\text{回答者数}}$$

回答者数

※回答者数には無回答を含む
 ※重要度でも算出方法は同様である。

評価点は-2.00点～2.00点の間に分布し、0.00点が中間点、2.00点に近いほど評価は良く、逆に-2.00点に近いほど評価が悪いことを表す。

①項目別評価点「暮らし力」

健やかに生き生きと暮らせるまちづくり

健やかに生き生きと暮らせる まちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
分野別平均点	0.51					1.37				
自ら取り組む健康づくりの推進	16.1	47.0	27.4	6.5	3.0	46.6	37.8	10.4	1.6	3.5
	0.39					1.17				
安心できる地域医療体制の充実	35.5	45.2	13.7	3.3	2.2	75.2	19.2	2.2	0.1	3.2
	0.96					1.67				
多様な連携による地域福祉の推進	15.2	44.0	31.7	5.5	3.6	51.0	36.9	7.4	1.0	3.7
	0.32					1.29				
高齢者の地域生活支援の充実	18.4	44.3	29.0	5.3	3.0	54.8	35.1	6.4	1.2	2.6
	0.41					1.36				
障害者の地域生活支援の充実	16.1	47.8	25.9	4.5	5.8	53.6	34.4	6.8	0.6	4.6
	0.45					1.33				

※薄い網：37項目中の上位10項目

※濃い網：37項目中の下位10項目

子どもの成長をみんなで見守るまちづくり

子どもの成長をみんなで見守る まちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
	満足度(点)					重要度(点)				
分野別平均点	0.40					1.40				
子育て家庭への支援の充実	16.8	41.7	24.9	9.7	6.9	64.9	24.6	3.8	1.2	5.5
	0.31					1.48				
多様な働き方が選択できる保育の充実	19.2	45.9	23.4	4.3	7.3	60.8	27.2	4.4	1.4	6.2
	0.52					1.42				
次代を担う子ども・若者の育成支援の推進	15.8	43.7	27.8	5.5	7.2	53.1	33.8	6.0	1.5	5.5
	0.37					1.31				

※薄い網：37項目中の上位10項目

濃い網：37項目中の下位10項目

人がつながり未来を拓く 学び合うまちづくり

人がつながり未来を拓く 学び合う まちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
	満足度(点)					重要度(点)				
分野別平均点	0.44					1.05				
きめ細やかな教育の推進	16.2	42.8	27.0	6.1	8.0	60.2	25.7	6.7	1.1	6.2
	0.36					1.37				
安全で快適な教育環境の整備	19.6	46.2	21.0	6.2	7.0	50.8	34.5	7.6	1.6	5.5
	0.52					1.25				
学習成果を生かせる生涯学習の推進	15.0	41.1	30.3	6.0	7.6	27.5	40.5	22.4	4.0	5.6
	0.29					0.65				
歴史・文化遺産の継承	21.5	45.9	23.1	3.9	5.6	36.3	41.1	15.5	2.9	4.3
	0.58					0.93				

※薄い網：37項目中の上位10項目

濃い網：37項目中の下位10項目

第3章 調査結果〔まちづくり〕

②項目別評価点「安心力」

災害に強い安全なまちづくり

災害に強い安全な まちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
	満足度(点)					重要度(点)				
分野別平均点	0.30					1.59				
みんなで取り組む地域防災力の強化	19.9	42.8	27.0	5.6	4.7	68.6	23.7	2.9	0.3	4.5
	0.44					1.57				
いざという時の危機対応力の強化	16.4	42.1	30.0	6.2	5.4	72.4	19.2	3.4	0.1	4.9
	0.33					1.60				
被害を最小限に抑える減災対策の推進	13.1	37.8	34.5	8.7	5.9	69.9	22.2	2.9	0.5	4.5
	0.12					1.58				

※薄い網：37項目中の上位10項目

濃い網：37項目中の下位10項目

暮らしの安心がひろがるまちづくり

暮らしの安心がひろがる まちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
	満足度(点)					重要度(点)				
分野別平均点	0.46					1.41				
地域とともに取り組む防犯対策の推進	18.9	40.6	28.2	7.6	4.8	71.0	22.2	2.4	0.5	3.9
	0.35					1.61				
迅速で適切な消防・救急体制の充実	25.7	49.2	16.9	2.0	6.3	66.9	24.5	3.1	0.5	5.0
	0.80					1.54				
互いに尊重し合うまちづくりの推進	14.1	39.5	33.1	6.4	6.9	42.4	38.3	10.6	2.6	6.1
	0.22					1.07				

※薄い網：37項目中の上位10項目

濃い網：37項目中の下位10項目

③項目別評価点「活力」

産業の活力があふれる元気なまちづくり

産業の活力があふれる元気な まちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
	満足度(点)					重要度(点)				
分野別平均点	0.25					1.01				
地域を支える商業・工業の振興	9.4	32.8	38.9	11.4	7.6	37.0	40.3	13.7	2.6	6.4
	-0.10					0.95				
地域とつながる都市農業・森林づくりの推進	11.1	43.8	30.4	7.3	7.4	40.9	40.4	11.5	1.6	5.5
	0.21					1.07				
伊勢原ならではの観光魅力づくり	21.3	43.8	23.6	7.4	4.0	50.4	34.8	9.4	1.8	3.5
	0.48					1.23				
いせはらシティセールスの推進	20.1	41.4	26.9	6.5	5.2	35.7	35.7	19.0	5.0	4.6
	0.42					0.78				

※薄い網：37項目中の上位10項目

濃い網：37項目中の下位10項目

都市の活力を生み出す魅力あるまちづくり

都市の活力を生み出す魅力ある まちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
	満足度(点)					重要度(点)				
分野別平均点	0.03					1.08				
地域特性を生かした新たな産業基盤の創出	17.9	42.4	26.8	7.1	5.9	44.4	34.7	12.2	3.3	5.4
	0.37					1.05				
交流がひろがる拠点の形成	10.6	25.9	39.0	19.6	5.0	47.5	33.7	12.0	2.4	4.4
	-0.31					1.12				

※薄い網：37項目中の上位10項目

濃い網：37項目中の下位10項目

第3章 調査結果 [まちづくり]

④項目別評価点「都市力」

自然と調和した住みよいまちづくり

自然と調和した住みよい まちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
	満足度(点)					重要度(点)				
分野別平均点	0.20					1.02				
地域の個性あふれるまちづくりの推進	9.4	29.4	41.7	13.4	5.9	26.1	42.8	21.1	4.6	5.4
	-0.20					0.65				
生活環境美化の推進	15.8	43.3	27.8	8.9	4.3	46.5	40.0	8.0	1.1	4.3
	0.29					1.23				
自然共生社会の構築	13.4	46.8	27.6	5.9	6.3	41.3	41.8	9.9	1.7	5.2
	0.34					1.11				
低炭素・循環型社会の構築	16.0	45.6	27.0	6.3	5.1	41.3	41.2	11.4	1.9	4.3
	0.38					1.09				

※薄い網：37項目中の上位10項目

濃い網：37項目中の下位10項目

快適で暮らしやすいまちづくり

快適で暮らしやすい まちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
	満足度(点)					重要度(点)				
分野別平均点	0.23					1.27				
バリアフリー対策の推進	14.5	39.2	33.4	9.0	3.9	57.5	34.1	4.1	0.6	3.8
	0.17					1.44				
移動しやすい交通対策の推進	15.0	40.7	30.3	9.7	4.3	49.0	37.9	7.8	1.1	4.1
	0.21					1.26				
都市の機能を高める基盤施設整備 の推進	16.2	43.2	28.3	7.7	4.6	45.7	39.9	8.7	1.2	4.4
	0.32					1.20				
公共施設の効率的な活用と維持管理・ 保全の推進	12.6	43.8	31.3	6.9	5.4	45.0	40.8	8.7	1.4	4.1
	0.24					1.19				

※薄い網：37項目中の上位10項目

濃い網：37項目中の下位10項目

⑤項目別評価点「自治力」

市民と行政がともに力を合わせて歩むまちづくり

市民と行政がともに力を合わせて歩むまちづくり	現状の満足度					今後の重要度				
	満足である	やや満足である	あまり満足でない	満足でない	無回答	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答
施策	回答者比率(%)					回答者比率(%)				
	満足度(点)					重要度(点)				
分野別平均点	0.25					0.97				
市民や様々な団体との市民協働の推進	11.7	45.9	29.3	6.9	6.2	24.1	44.3	21.6	4.3	5.7
	0.26					0.62				
多様なつながりで支える地域運営の推進	12.7	44.5	31.2	6.5	5.1	27.3	43.7	19.4	5.1	4.5
	0.26					0.69				
市民に身近な市役所づくり	17.9	46.2	24.6	6.9	4.4	39.8	41.2	12.0	2.5	4.5
	0.44					1.04				
健全で安定した財政運営	10.9	38.0	32.7	12.2	6.2	57.8	29.0	6.2	1.3	5.8
	0.03					1.36				
市民に信頼される市政の推進	13.6	45.3	25.9	9.7	5.4	46.3	37.0	10.1	1.7	4.8
	0.27					1.16				

※薄い網：37項目中の上位10項目

濃い網：37項目中の下位10項目

(5) 評価点

①満足度

満足度の上位及び下位10項目をみると、最も評価点が高いのは「安心できる地域医療体制の充実」(0.96)となっている。これに「迅速で適切な消防・救急体制の充実」(0.80)、「歴史・文化遺産の継承」(0.58)、「多様な働き方が選択できる保育の充実」(0.52)、「安全で快適な教育環境の整備」(0.52)の順で続いている。一方、評価点最も低かった項目は「交流がひろがる拠点の形成」(-0.31)となっている。次いで「地域の個性あふれるまちづくりの推進」(-0.20)、「地域を支える商業・工業の振興」(-0.10)となっている。

満足度評価点の上位10項目及び下位各10項目

順位	上位項目	満足度 評価点	順位	下位項目	満足度 評価点
1位	安心できる地域医療体制の充実	0.96	37位	交流がひろがる拠点の形成	-0.31
2位	迅速で適切な消防・救急体制の充実	0.80	36位	地域の個性あふれるまちづくりの推進	-0.20
3位	歴史・文化遺産の継承	0.58	35位	地域を支える商業・工業の振興	-0.10
4位	多様な働き方が選択できる保育の充実	0.52	34位	健全で安定した財政運営	0.03
5位	安全で快適な教育環境の整備	0.52	33位	被害を最小限に抑える減災対策の推進	0.12
6位	伊勢原ならではの観光魅力づくり	0.48	32位	バリアフリー対策の推進	0.17
7位	障害者の地域生活支援の充実	0.45	31位	地域とつながる都市農業・森林づくりの推進/ 移動しやすい交通対策の推進	0.21
8位	みんなで取り組む地域防災力の強化	0.44			
9位	市民に身近な市役所づくり	0.44	29位	互いに尊重し合うまちづくりの推進	0.22
10位	いせはらシティセールスの推進	0.42	28位	公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進	0.24

※数値の表記は都合上小数点第2位までであるが、順位づけは小数点第5位までみて行った。上記の場合、下位31位の2項目は小数点第5位まで同率である。

【居住地域別】

地域別にみると、満足度の評価が高い項目として「安心できる地域医療体制の充実」が7地区中6地区で1位で、すべての地区であげられている。また、「迅速で適切な消防・救急体制の充実」、「歴史・文化遺産の継承」も6地区からあげられているほか、「安全で快適な教育環境の整備」も多くの地区からあげられている。

一方、満足度の評価が低い項目として「交流が広がる拠点の形成」が6地区で1位にあげられ、すべての地区からあげられるとともに「地域の個性あふれるまちづくりの推進」、「地域を支える商業・工業の振興」もすべての地区からあげられている。また、「健全で安定した財政運営」が6地区からあげられている。

地域別の満足度評価点（上位5項目）

地区別	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
伊勢原北地区 n=195	安心できる地域医療体制の充実 1.03	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.75	安全で快適な教育環境の整備／伊勢原ならではの観光魅力づくり 0.61		歴史・文化遺産の継承 0.59
伊勢原南地区 n=309	安心できる地域医療体制の充実 0.89	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.77	いせはらシティセールスの推進 0.63	多様な働き方が選択できる保育の充実 0.60	伊勢原ならではの観光魅力づくり 0.59
大山地区 n=19	安心できる地域医療体制の充実 1.58	多様な働き方が選択できる保育の充実 1.11	多様な連携による地域福祉の推進／きめ細やかな教育の推進／学習成果を生かせる生涯学習の推進／歴史・文化遺産の継承 1.05		
高部屋地区 n=166	安心できる地域医療体制の充実 1.09	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.93	市民に身近な市役所づくり 0.61	安全で快適な教育環境の整備 0.58	歴史・文化遺産の継承 0.56
比々多地区 n=176	安心できる地域医療体制の充実 1.09	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.85	歴史・文化遺産の継承 0.73	障害者の地域生活支援の充実 0.72	安全で快適な教育環境の整備 0.64
成瀬地区 n=404	安心できる地域医療体制の充実 0.92	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.73	歴史・文化遺産の継承 0.51	都市の機能を高める基盤施設整備の推進 0.49	多様な働き方が選択できる保育の充実 0.47
大田地区 n=121	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.87	安心できる地域医療体制の充実 0.74	歴史・文化遺産の継承 0.60	市民に身近な市役所づくり 0.57	安全で快適な教育環境の整備 0.53

※表記上は小数点第2位であるが、順位づけは小数点第5位までみて行った。上記の場合、例えば伊勢原北地区の2項目は小数点第5位まで同率である。（以降の表も同様）

第3章 調査結果〔まちづくり〕

地域別の満足度評価点（下位5項目）

地区別	第37位	第36位	第35位	第34位	第33位
伊勢原北地区 n=195	交流がひろがる 拠点の形成 -0.33	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.25	地域を支える商 業・工業の振興 -0.21	健全で安定した 財政運営 0.10	被害を最小限に 抑える減災対策 の推進 0.18
伊勢原南地区 n=309	交流がひろがる 拠点の形成 -0.39	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.12	地域を支える商 業・工業の振興 -0.04	健全で安定した 財政運営 0.08	被害を最小限に 抑える減災対策 の推進 0.12
大山地区 n=19	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.05	交流がひろがる 拠点の形成 0.05	地域とつながる 都市農業・森林 づくりの推進 0.05	バリアフリー対 策の推進 0.26	都市の機能を高め る基盤施設整備 の推進／障害者の地 域生活支援の充実 ／地域を支える商 業・工業の振興 0.32
高部屋地区 n=166	交流がひろがる 拠点の形成 -0.45	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.22	地域を支える商 業・工業の振興 -0.10	都市の機能を高め る基盤施設整備 の推進 0.06	健全で安定した 財政運営 0.07
比々多地区 n=176	交流がひろがる 拠点の形成 -0.18	地域を支える商 業・工業の振興 -0.14	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.12	健全で安定した 財政運営 0.07	移動しやすい交 通対策の推進 0.11
成瀬地区 n=404	交流がひろがる 拠点の形成 -0.29	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.27	健全で安定した 財政運営 -0.12	地域を支える商 業・工業の振興 -0.11	被害を最小限に 抑える減災対策 の推進 0.01
大田地区 n=121	交流がひろがる 拠点の形成 -0.33	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.32	地域を支える商 業・工業の振興 -0.11	健全で安定した 財政運営 -0.07	移動しやすい交 通対策の推進 0.00

【年齢別】

年齢別にみると、満足度の評価が高い項目として「安心できる地域医療体制の充実」がすべての年齢層から1位にあげられるとともに、「迅速で適切な消防・救急体制の充実」もすべての年齢層からあげられている。この他、「伊勢原ならではの観光魅力づくり」、「歴史・文化遺産の継承」も多くの年齢層からあげられている。

一方、満足度の評価が低い項目は「交流がひろがる拠点の形成」がすべての年齢層であげられ、30～39歳と80歳以上を除くすべての年齢層で最下位となっている。また、「地域の個性あふれるまちづくりの推進」、「地域を支える商業・工業の振興」もすべての年齢層であげられている。このほか、「健全で安定した財政運営」も70～79歳以外のすべての年齢層からあげられている。

年齢別の満足度評価点（上位5項目）

年齢別	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳 n=115	安心できる地域医療体制の充実 0.97	安全で快適な教育環境の整備 0.77	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.75	伊勢原ならではの観光魅力づくり 0.73	高齢者の地域生活支援の充実 0.70
30～39歳 n=173	安心できる地域医療体制の充実 1.00	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.58	高齢者の地域生活支援の充実／ みんなで取り組む地域防災力の強化 0.53		伊勢原ならではの観光魅力づくり 0.52
40～49歳 n=213	安心できる地域医療体制の充実 0.72	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.64	伊勢原ならではの観光魅力づくり 0.55	いせはらシティセールスの推進 0.52	歴史・文化遺産の継承 0.48
50～59歳 n=209	安心できる地域医療体制の充実 0.94	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.74	歴史・文化遺産の継承 0.47	いせはらシティセールスの推進 0.43	多様な働き方が選べる保育の充実 0.37
60～69歳 n=294	安心できる地域医療体制の充実 0.94	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.85	安全で快適な教育環境の整備 0.65	多様な働き方が選べる保育の充実 0.61	子育て家庭への支援の充実 0.54
70～79歳 n=306	安心できる地域医療体制の充実 1.08	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.95	歴史・文化遺産の継承 0.79	自ら取り組む健康づくりの推進 0.71	安全で快適な教育環境の整備 0.69
80歳以上 n=113	安心できる地域医療体制の充実 1.09	迅速で適切な消防・救急体制の充実 0.98	歴史・文化遺産の継承 0.85	自ら取り組む健康づくりの推進／ 伊勢原ならではの観光魅力づくり 0.78	

第3章 調査結果〔まちづくり〕

年齢別の満足度評価点（下位5項目）

年齢別	第37位	第36位	第35位	第34位	第33位
18～29歳 n=115	交流がひろがる 拠点の形成 0.02	被害を最小限に 抑える減災対策 の推進 0.14	健全で安定した 財政運営 0.17	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 0.24	互いに尊重し合う まちづくりの推進 ／地域を支える商 業・工業の振興 0.28
30～39歳 n=173	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.29	交流がひろがる 拠点の形成 -0.28	地域を支える商 業・工業の振興 -0.07	健全で安定した 財政運営 -0.06	子育て家庭への 支援の充実 0.01
40～49歳 n=213	交流がひろがる 拠点の形成 -0.48	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.26	地域を支える商 業・工業の振興 -0.23	健全で安定した 財政運営 -0.14	子育て家庭への 支援の充実 -0.14
50～59歳 n=209	交流がひろがる 拠点の形成 -0.62	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.37	地域を支える商 業・工業の振興 -0.22	健全で安定した 財政運営 -0.14	被害を最小限に 抑える減災対策 の推進 -0.08
60～69歳 n=294	交流がひろがる 拠点の形成 -0.44	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.36	地域を支える商 業・工業の振興 -0.24	健全で安定した 財政運営 -0.08	被害を最小限に 抑える減災対策 の推進 0.03
70～79歳 n=306	交流がひろがる 拠点の形成 -0.19	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 -0.15	地域を支える商 業・工業の振興 -0.08	地域とつながる 都市農業・森林 づくりの推進 0.12	バリアフリー対 策の推進 0.21
80歳以上 n=113	地域の個性あふ れるまちづくり の推進 0.20	交流がひろがる 拠点の形成 0.20	地域を支える商 業・工業の振興 0.24	健全で安定した 財政運営 0.30	自然共生社会の 構築 0.37

②重要度

重要度の上位及び下位10項目をみると、最も評価点が高いのは「安心できる地域医療体制の充実」(1.67)となっている。これに「地域とともに取り組む防犯対策の推進」(1.61)、「いざという時の危機対応力の強化」(1.60)、「被害を最小限に抑える減災対策の推進」(1.58)、「みんなで取り組む地域防災力の強化」(1.57)、「迅速で適切な消防・救急体制の充実」(1.54)の順で続いている。一方、評価点が最も低かった項目は「市民や様々な団体との市民協働の推進」(0.62)となっている。次いで「学習成果を生かせる生涯学習の推進」、「地域の個性あふれるまちづくりの推進」(ともに0.65)、「多様なつながりを支える地域運営の推進」(0.69)となっている。

重要度評価点の上位、下位各10項目

順位	上位項目	重要度 評価点	順位	下位項目	重要度 評価点
1位	安心できる地域医療体制の充実	1.67	37位	市民や様々な団体との市民協働の推進	0.62
2位	地域とともに取り組む防犯対策の推進	1.61	35位	学習成果を生かせる生涯学習の推進 ／地域の個性あふれるまちづくりの推進	0.65
3位	いざという時の危機対応力の強化	1.60			
4位	被害を最小限に抑える減災対策の推進	1.58	34位	多様なつながりで支える地域運営の推進	0.69
5位	みんなで取り組む地域防災力の強化	1.57	33位	いせはらシティセールスの推進	0.78
6位	迅速で適切な消防・救急体制の充実	1.54	32位	歴史・文化遺産の継承	0.93
7位	子育て家庭への支援の充実	1.48	31位	地域を支える商業・工業の振興	0.95
8位	バリアフリー対策の推進	1.44	30位	市民に身近な市役所づくり	1.04
9位	多様な働き方が選択できる保育の充実	1.42	29位	地域特性を生かした新たな産業基盤の創出	1.05
10位	きめ細やかな教育の推進	1.37	28位	地域とつながる都市農業・森林づくりの推進	1.07

第3章 調査結果〔まちづくり〕

【居住地域別】

地域別にみると、重要度の評価が高い項目として「安心できる地域医療体制の充実」、「みんなで取り組む地域防災力の強化」がすべての地区からあげられており、「安心できる地域医療体制の充実」は7地区中5地区で1位となっている。また、「地域とともに取り組む防犯対策の推進」、「いざという時の危機対応力の強化」も7地区中6地区からあげられている。

一方、重要度の評価が低い項目として「地域の個性あふれるまちづくりの推進」、「市民や様々な団体との市民協働の推進」がすべての地区からあげられており、「学習成果を生かせる生涯学習の推進」、「いせはらシティセールスの推進」、「多様なつながりで支える地域運営の推進」も7地区中6地区からあげられている。

地域別の重要度評価点（上位5項目）

地区別	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
伊勢原北地区 n=195	いざという時の 危機対応力の強化 1.61	安心できる地域医療体制の充実／ みんなで取り組む地域防災力の強化	1.58	被害を最小限に 抑える減災対策 の推進 1.57	迅速で適切な消 防・救急体制の 充実 1.55
伊勢原南地区 n=309	地域とともに取 り組む防犯対策 の推進 1.67	安心できる地域医療体制の充実／ みんなで取り組む地域防災力の強化	1.65	被害を最小限に 抑える減災対策 の推進 1.64	いざという時の 危機対応力の強化 1.61
大山地区 n=19	安心できる地域 医療体制の充実 1.89	みんなで取り組む地域防災力の強化／ 地域とともに取り組む防犯対策の推進／ 迅速で適切な消防・救急体制の充実		1.79	高齢者の地域生 活支援の充実 1.74
高部屋地区 n=166	安心できる地域 医療体制の充実 1.76	地域とともに取 り組む防犯対策 の推進 1.67	いざという時の 危機対応力の強化 1.65	迅速で適切な消 防・救急体制の 充実 1.61	みんなで取り組 む地域防災力の 強化 1.60
比々多地区 n=176	安心できる地域 医療体制の充実 1.70	地域とともに取 り組む防犯対策 の推進 1.60	迅速で適切な消 防・救急体制の 充実 1.57	いざという時の 危機対応力の強化 1.55	子育て家庭への支援 の充実／みんなで取 り組む地域防災力の 強化 1.53
成瀬地区 n=404	安心できる地域 医療体制の充実 1.67	いざという時の 危機対応力の強化 1.62	被害を最小限に 抑える減災対策 の推進 1.61	地域とともに取 り組む防犯対策 の推進 1.56	みんなで取り組 む地域防災力の 強化 1.54
大田地区 n=121	安心できる地域 医療体制の充実 1.69	子育て家庭への 支援の充実 1.67	地域とともに取 り組む防犯対策 の推進 1.66	いざという時の 危機対応力の強化 1.62	みんなで取り組 む地域防災力の 強化 1.57

地域別の重要度評価点（下位5項目）

地区別	第37位	第36位	第35位	第34位	第33位
伊勢原北地区 n=195	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.60	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.62	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.63	いせはらシティセールスの推進 0.74	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.76
伊勢原南地区 n=309	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.55	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.58	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.64	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.71	いせはらシティセールスの推進 0.78
大山地区 n=19	自然共生社会の構築 0.68	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.74	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.79	安全で快適な教育環境の整備 0.84	地域を支える商業・工業の振興 0.95
高部屋地区 n=166	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.60	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.61	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.78	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.79	いせはらシティセールスの推進 0.83
比々多地区 n=176	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.63	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.69	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.70	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.81	いせはらシティセールスの推進 0.92
成瀬地区 n=404	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.60	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.65	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.65	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.73	いせはらシティセールスの推進 0.73
大田地区 n=121	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.46	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.55	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.68	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.71	いせはらシティセールスの推進 0.74

第3章 調査結果〔まちづくり〕

【年齢別】

年齢別にみると、重要度の評価が高い項目として「安心できる地域医療体制の充実」が50～59歳以下及び70～79歳で1位となっており、すべての年齢層からあげられている。また、「いざという時の危機対応力の強化」が80歳以上を除くすべての年齢層、「地域とともに取り組む防犯対策の推進」が50～59歳を除くすべての年齢層からあげられている。このほか、「被害を最小限に抑える減災対策の推進」、「迅速で適切な消防・救急体制の充実」、「みんなで取り組む地域防災力の強化」も多くの年齢層からあげられている。

一方、重要度の評価が低い項目は年齢層によって異なるもの、「学習成果を生かせる生涯学習の推進」、「いせはらしティセールの推進」、「市民や様々な団体との市民協働の推進」、「地域の個性あふれるまちづくりの推進」がすべての年齢層で、「多様なつながりで支える地域運営の推進」が80歳以上を除くすべての年齢層からあげられている。

年齢別の重要度評価点（上位5項目）

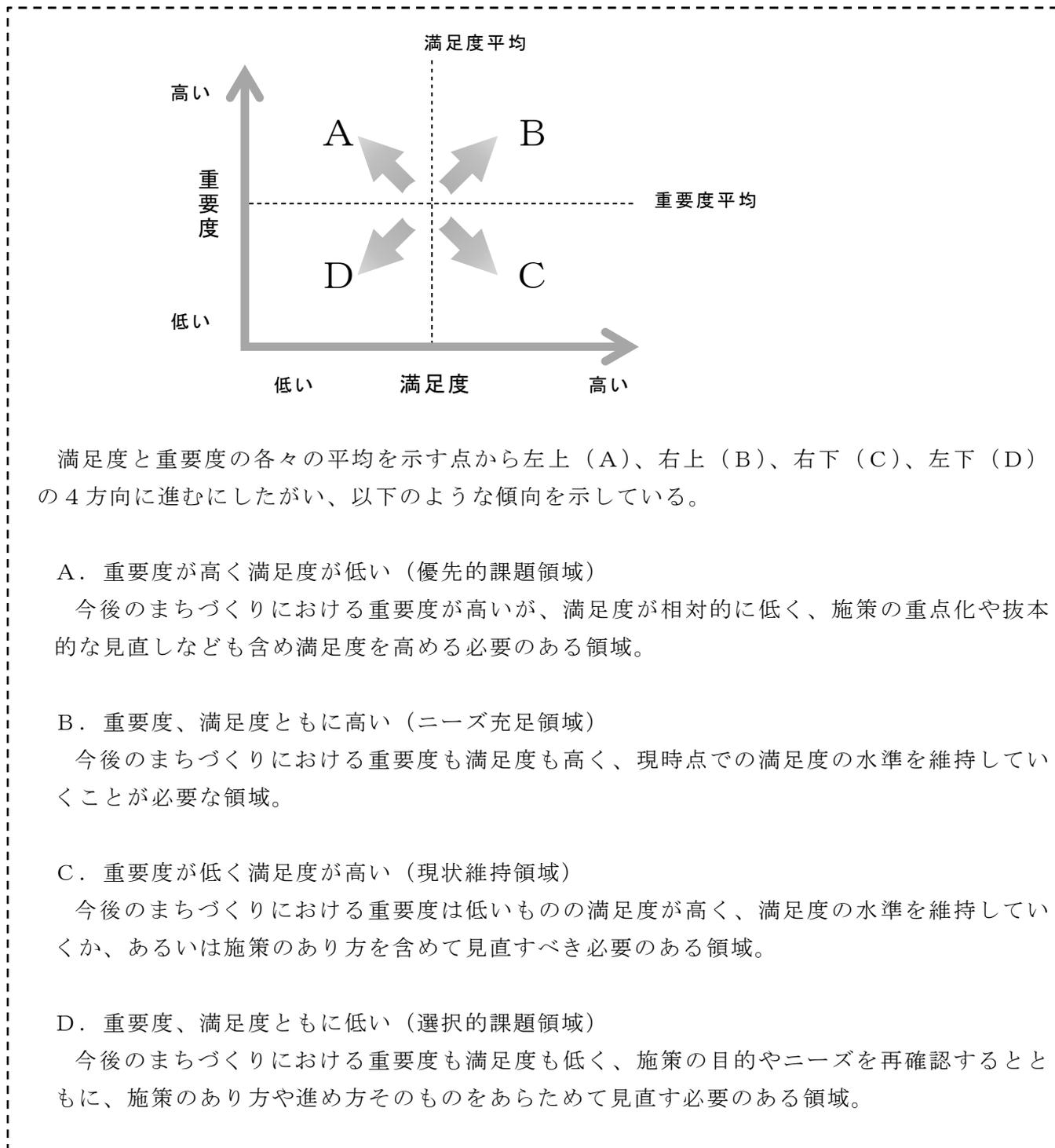
年齢別	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳 n=115	安心できる地域医療体制の充実 1.65	いざという時の危機対応力の強化 1.62	地域とともに取り組む防犯対策の推進 1.60	子育て家庭への支援の充実／被害を最小限に抑える減災対策の推進 1.59	
30～39歳 n=173	安心できる地域医療体制の充実 1.68	いざという時の危機対応力の強化 1.63	子育て家庭への支援の充実 1.61	被害を最小限に抑える減災対策の推進 1.57	地域とともに取り組む防犯対策の推進 1.55
40～49歳 n=213	安心できる地域医療体制の充実 1.74	いざという時の危機対応力の強化 1.71	みんなで取り組む地域防災力の強化／地域とともに取り組む防犯対策の推進 1.69		被害を最小限に抑える減災対策の推進 1.66
50～59歳 n=209	安心できる地域医療体制の充実 1.76	いざという時の危機対応力の強化 1.61	被害を最小限に抑える減災対策の推進 1.60	迅速で適切な消防・救急体制の充実 1.56	みんなで取り組む地域防災力の強化 1.54
60～69歳 n=294	地域とともに取り組む防犯対策の推進 1.65	みんなで取り組む地域防災力の強化／迅速で適切な消防・救急体制の充実 1.64		安心できる地域医療体制の充実／いざという時の危機対応力の強化 1.63	
70～79歳 n=306	安心できる地域医療体制の充実 1.72	地域とともに取り組む防犯対策の推進 1.67	いざという時の危機対応力の強化 1.62	みんなで取り組む地域防災力の強化 1.61	迅速で適切な消防・救急体制の充実 1.60
80歳以上 n=113	地域とともに取り組む防犯対策の推進 1.49	バリアフリー対策の推進 1.42	安心できる地域医療体制の充実／迅速で適切な消防・救急体制の充実 1.38		みんなで取り組む地域防災力の強化 1.36

年齢別の重要度評価点（下位5項目）

年齢別	第37位	第36位	第35位	第34位	第33位
18～29歳 n=115	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.53	市民や様々な団体との市民協働の推進／地域の個性あふれるまちづくりの推進	0.66	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.70	いせはらシティセールスの推進 0.79
30～39歳 n=173	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.28	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.36	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.38	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.49	いせはらシティセールスの推進 0.60
40～49歳 n=213	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.43	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.48	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.51	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.52	いせはらシティセールスの推進 0.70
50～59歳 n=209	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.44	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.48	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.50	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.57	いせはらシティセールスの推進 0.61
60～69歳 n=294	多様なつながりで支える地域運営の推進 0.69	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.70	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.75	いせはらシティセールスの推進 0.77	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.80
70～79歳 n=306	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.81	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.85	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.91	多様なつながりで支える地域運営の推進 1.02	いせはらシティセールスの推進 1.04
80歳以上 n=113	学習成果を生かせる生涯学習の推進 0.71	市民や様々な団体との市民協働の推進 0.78	地域を支える商業・工業の振興 0.84	地域の個性あふれるまちづくりの推進 0.85	いせはらシティセールスの推進 0.90

(6) 満足度と重要度の相関図による分析

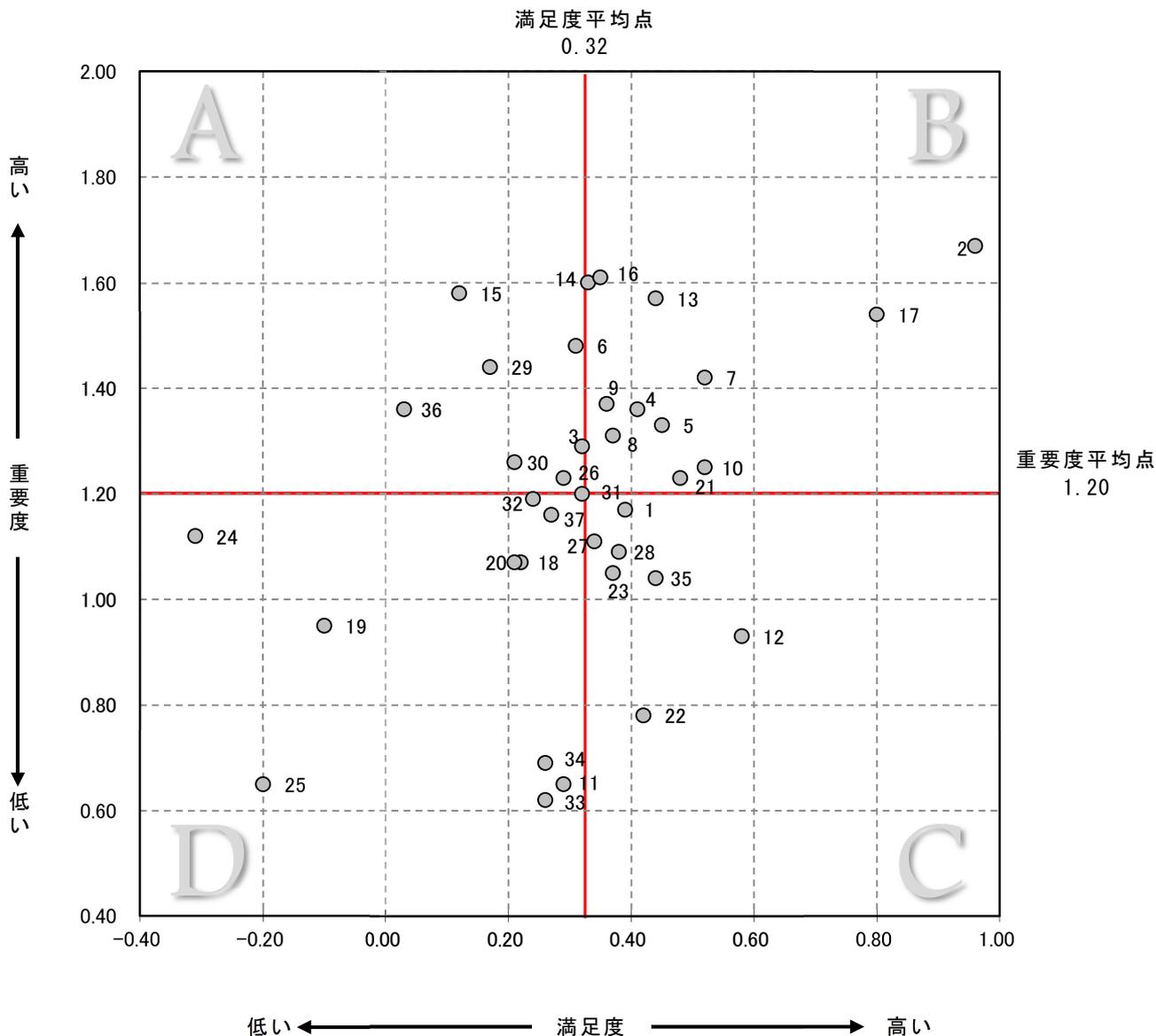
「満足度」と「重要度」の評価点を用い、縦軸に重要度、横軸に満足度をとった相関図では、満足度と重要度をマトリクス上に示すことで、各分野の位置付けを以下のように整理することができる。



【相関図の全体的な傾向】

- A. 重要度が高く満足度が低い（優先的課題領域） 8本**
- 3 多様な連携による地域福祉の推進／6 子育て家庭への支援の充実／
 - 15 被害を最小限に抑える減災対策の推進／26 生活環境美化の推進
 - 29 バリアフリー対策の推進／30 移動しやすい交通対策の推進／
 - 31 都市の機能を高める基盤施設整備の推進／36 健全で安定した財政運営
- B. 重要度、満足度ともに高い（ニーズ充足領域） 12本**
- 2 安心できる地域医療体制の充実／4 高齢者の地域生活支援の充実／
 - 5 障害者の地域生活支援の充実／7 多様な働き方が選択できる保育の充実／
 - 8 次代を担う子ども・若者の育成支援の推進／9 きめ細やかな教育の推進／
 - 10 安全で快適な教育環境の整備／13 みんなで取り組む地域防災力の強化
 - 14 いざという時の危機対応力の強化／16 地域とともに取り組む防犯対策の推進／
 - 17 迅速で適切な消防・救急体制の充実／21 伊勢原ならではの観光魅力づくり
- C. 重要度が低く満足度が高い（現状維持領域） 7本**
- 1 自ら取り組む健康づくりの推進／12 歴史・文化遺産の継承／
 - 22 いせはらシティセールスの推進／23 地域特性を生かした新たな産業基盤の創出／
 - 27 自然共生社会の構築／28 低炭素・循環型社会の構築／
 - 35 市民に身近な市役所づくり
- D. 重要度、満足度ともに低い（選択的課題領域） 10本**
- 11 学習成果を生かせる生涯学習の推進／18 互いに尊重し合うまちづくりの推進
 - 19 地域を支える商業・工業の振興／20 地域とつながる都市農業・森林づくりの推進
 - 24 交流がひろがる拠点の形成／25 地域の個性あふれるまちづくりの推進／
 - 32 公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進／
 - 33 市民や様々な団体との市民協働の推進
 - 34 多様なつながりで支える地域運営の推進／37 市民に信頼される市政の推進

現状の評価と今後の重要度の相関図



3	多様な連携による地域福祉の推進	A
6	子育て家庭への支援の充実	
15	被害を最小限に抑える減災対策の推進	
26	生活環境美化の推進	
29	バリアフリー対策の推進	
30	移動しやすい交通対策の推進	
31	都市の機能を高める基盤施設整備の推進	
36	健全で安定した財政運営	
2	安心できる地域医療体制の充実	B
4	高齢者の地域生活支援の充実	
5	障害者の地域生活支援の充実	
7	多様な働き方が選択できる保育の充実	
8	次代を担う子ども・若者の育成支援の推進	
9	きめ細やかな教育の推進	
10	安全で快適な教育環境の整備	
13	みんなで取り組む地域防災力の強化	
14	いざという時の危機対応力の強化	
16	地域とともに取り組む防犯対策の推進	
17	迅速で適切な消防・救急体制の充実	
21	伊勢原ならではの観光魅力づくり	

1	自ら取り組む健康づくりの推進	C
12	歴史・文化遺産の継承	
22	いせはらシティセールスの推進	
23	地域特性を生かした新たな産業基盤の創出	
27	自然共生社会の構築	
28	低炭素・循環型社会の構築	
35	市民に身近な市役所づくり	
11	学習成果を生かせる生涯学習の推進	D
18	互いに尊重し合うまちづくりの推進	
19	地域を支える商業・工業の振興	
20	地域とつながる都市農業・森林づくりの推進	
24	交流がひろがる拠点の形成	
25	地域の個性あふれるまちづくりの推進	
32	公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進	
33	市民や様々な団体との市民協働の推進	
34	多様なつながりで支える地域運営の推進	
37	市民に信頼される市政の推進	

(7) 基本政策（10本）と施策（37本）の相関分析

ここでは、37本の施策それぞれにおける相関図分析結果から、市の総合計画「第五次総合計画」の施策の体系に基づき、施策展開の方向ごとにその加重平均による領域分析を行い、基本政策と施策展開の方向の相関分析領域を確認する。

基本政策1：健やかに生き生きと暮らせるまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Aが1項目、領域Bが3項目、領域Cが1項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析領域は、全ての施策展開の方向で領域Bに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Bに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
健やかに生き 生きと暮らせ るまちづくり	B	生涯にわたって健康に暮らせるまちづくり	B	自ら取り組む健康づくりの推進	C
				安心できる地域医療体制の充実	B
		みんなで支え合う福祉のまちをつくる	B	多様な連携による地域福祉の推進	A
				高齢者の地域生活支援の充実	B
				障害者の地域生活支援の充実	B

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】

基本政策2：子どもの成長をみんなで見守るまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Aが1項目、領域Bが2項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析領域は、全ての施策展開の方向で領域Bに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Bに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
子どもの成長をみんなで見守るまちづくり	B	子どもを産み育てやすいまちをつくる	B	子育て家庭への支援の充実	A
				多様な働き方が選択できる保育の充実	B
		子どもや若者の成長と自立を支えるまちをつくる	B	次代を担う子ども・若者の育成支援の推進	B

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】

第3章 調査結果〔まちづくり〕

基本政策3：人がつながり未来を拓く学び合うまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Bが2項目、領域Cが1項目、領域Dが1項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析領域は、「子どもの生きる力をはぐくむまちをつくる」が領域B、「いつまでも学び生きがいもてるまちをつくる」が領域Cに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Cに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
人がつながり 未来を拓く学 び合うまちづ くり	C	子どもの生きる力をはぐくむ まちをつくる	B	きめ細やかな教育の推進	B
				安全で快適な教育環境の整備	B
		いつまでも学び生きがいも てるまちをつくる	C	学習成果を生かせる生涯学習の推進	D
				歴史・文化遺産の継承	C

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】

基本政策4：災害に強い安全なまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Aが1項目、領域Bが2項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析の領域は、領域Aに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Aに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
災害に強い安 全なまちづく り	A	災害から市民のいのちを守る まちをつくる	A	みんなで取り組む地域防災力の強化	B
				いざという時の危機対応力の強化	B
				被害を最小限に抑える減災対策の推進	A

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】

基本政策5：暮らしの安心がひろがるまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Bが2項目、領域Dが1項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析領域は、「暮らしの安全を守るまちをつくる」が領域B、「一人ひとりが大切にされるまちをつくる」が領域Dに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Bに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
暮らしの安心 がひろがるま ちづくり	B	暮らしの安全を守るまちをつ くる	B	地域とともに取り組む防犯対策の 推進	B
				迅速で適切な消防・救急体制の充実	B
		一人ひとりが大切にされるま ちをつくる	D	互いに尊重し合うまちづくりの推進	D

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】

基本政策 6：産業の活力があふれる元気なまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Bが1項目、領域Cが1項目、領域Dが2項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析領域は、「多くの人を訪れる賑わいのあるまちをつくる」が領域C、「地域の産業が盛んなまちをつくる」が領域Dに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Dに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
産業の活力があふれる元気なまちづくり	D	地域の産業が盛んなまちをつくる	D	地域を支える商業・工業の振興	D
				地域とつながる都市農業・森林づくりの推進	D
		多くの人を訪れる賑わいのあるまちをつくる	C	伊勢原ならではの観光魅力づくり	B
				いせはらシティセールスの推進	C

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】

基本政策 7：都市の活力を生み出す魅力あるまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Cが1項目、領域Dが1項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析領域は、領域Dに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Dに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
都市の活力を生み出す魅力あるまちづくり	D	都市の骨格を支えるまちをつくる	D	地域特性を生かした新たな産業基盤の創出	C
				交流がひろがる拠点の形成	D

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】

基本政策 8：自然と調和した住みよいまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Aが1項目、領域Cが2項目、領域Dが1項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析領域は、「みんなの努力で環境にやさしいまちをつくる」が領域C、「愛着のある美しいまちをつくる」が領域Dに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Dに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
自然と調和した住みよいまちづくり	D	愛着のある美しいまちをつくる	D	地域の個性あふれるまちづくりの推進	D
				生活環境美化の推進	A
		みんなの努力で環境にやさしいまちをつくる	C	自然共生社会の構築	C
				低炭素・循環型社会の構築	C

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】

第3章 調査結果〔まちづくり〕

基本政策9：快適で暮らしやすいまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Aが3項目、領域Dが1項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析領域は、「安全で円滑な移動ができるまちをつくる」が領域A、「便利で機能的なまちをつくる」が領域Dに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Aに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
快適で暮らしやすいまちづくり	A	安全で円滑な移動ができるまちをつくる	A	バリアフリー対策の推進	A
				移動しやすい交通対策の推進	A
		便利で機能的なまちをつくる	D	都市の機能を高める基盤施設整備の推進	A
				公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進	D

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】

基本政策10：市民と行政がともに力を合わせて歩むまちづくり

施策に関する回答の相関分析結果では、領域Aが1項目、領域Cが1項目、領域Dが3項目であった。

施策から見た施策展開の方向における相関分析領域は、「次代へつながる確かな行財政運営ができるまちをつくる」が領域A、「地域の力が発揮できるまちをつくる」が領域Dに位置した。

基本政策に関する相関分析領域は、領域Dに該当する。

基本政策	領域1	施策展開の方向	領域	施策	領域
市民と行政がともに力を合わせて歩むまちづくり	D	地域の力が発揮できるまちをつくる	D	市民や様々な団体との市民協働の推進	D
				多様なつながりで支える地域運営の推進	D
				市民に身近な市役所づくり	C
		次代へつながる確かな行財政運営ができるまちをつくる	A	健全で安定した財政運営	A
				市民に信頼される市政の推進	D

※領域：A【優先的課題領域】 B【ニーズ充足領域】 C【現状維持領域】 D【選択的課題領域】